



コンバインを片付ける前の点検ポイント

シーズンが終わり機械を片付けるときに使ったままの状態では保管してしまうと、翌年の稲刈時期に作動させたときにエンジンがかからないといったトラブルが起きることがあります。そんなトラブルを防止するために今回はコンバインを片付ける前に点検するポイントをご紹介します。



①オイルタンクや各種チェーン等にオイル・グリスを注油しましょう。錆の発生を防止できます。



②スクリュー等に残ったもみは手で掻き出す、掃除機で吸う、ブロアーで吹く等して取り除きましょう。



スクリューの掃除口を開けてもみを取り除いてください。



③ベルト、チェーン、切断刃部、クローラー等に巻き付いた雑草やわらくず、泥などを取り除いてください。



④バッテリーのマイナス端子(黒色)を外して保管しましょう。自然放電によるバッテリー上がりを防止できます。



配線の被覆がはがれているところは絶縁テープで補修しましょう。エンジン周りを中心に確認してください。



機種によって構造が変わる場合がありますので点検時は取扱説明書をご確認ください。



「JA大阪北部農業資材高騰対策事業」について

農業資材(肥料・農薬)の高騰を受け、JA大阪北部は独自の対策事業に取り組みます。令和5年春の予約購買(令和4年12月～令和5年1月申込み受付)について、需要が多い肥料・農薬を対象に『特別助成価格』で販売いたします。予約購買以降は通常価格となりますのでご理解をお願い致します。